

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第421号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2022年9月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

## 2023年度 東海大学付属推薦制度

特別奨励入学・特別技能推薦・特別学力推薦・学力推薦による

TOP\*NEWS

# 456名の推薦候補者決定、おめでとう!

## 中等部 3年ぶりに婦恋へ 剛健旅行

2022年6月4日(土)に教養学部芸術学科と児童教育学部児童教育学科、6月11日(土)に医学部医学科の適性審査実施を受けて、2023年度東海大学付属推薦制度を利用した特別奨励入学推薦候補者の発表があり、今年度は55名の生徒が推薦候補者になりました。特別奨励入学制度は、高校1、2学年の学業成績の平均が7.5点以上かつ高校3学年の学園基礎学力定着度試験の学園順位が350番以内(4,782名受験)の生徒が対象になります。つまり、普段からしっかりと学習に取り組んでいる生徒が選出されることとなります。

特別奨励入学の候補者に対しては、12月2日(金)の付属学校推薦型選抜合格者発表が行われると、正式に特別奨励入学者に決定して学業奨学金が付与されます。

高校1、2年生の皆さんも、ぜひ特別奨励入学を目指して頑張ってください。

以下に、第1回目の特別奨励入学候補者となった55名の皆さんを紹介します。

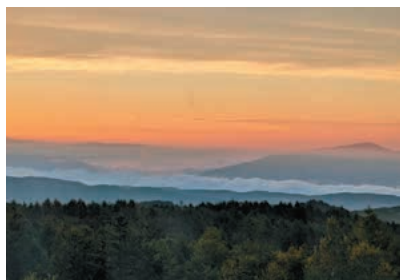


「特別奨励入学制度」で推薦候補者に選ばれた皆さん

### 特別奨励入学候補者氏名(クラス順)

新井 大地	五味淵愛叶	村木 航大	渥美 袖衣	井田 健太	大槻 拓也	荻上 舞	川崎 美紅	佐藤 隼	中尾 隼哉
中澤 誠凱	安部武沙士	宇田川英吾	小林 茉穂	野村 怜詩	小長谷 颯	志摩 皓仁	添田 太洋	高橋 暖人	近松 裕太
榎園 空	沢田 尚希	住田 旺翼	玉山 琴葉	引地 優空	桑島 琴妃	篠田 圭佑	澁川 凜香	長谷川友輝	太田 栄土
柳田雄太郎	阪 勇太	酒井 春樹	松木 遥佳	渡辺 涼白	大井美由希	小林 秀光	諏訪 亘輝	平 滯	中川 湧太
星川 心	山岸 温生	岡本 大悟	勝野 涼太	金子 鈴佳	カマルイマン	佐藤 凜	島津 郁斗	高橋 凌	中川 袖衣
福田 美慧	藤原 大輝	村岡 泰平	安田 洸太	柳澤 孝太					

### 中等部生のみ剛健旅行復活 ~ゴミ拾いしながら婦恋を満喫~



きれいな雲海が見られました



先頭集団ゴール! さすがに疲れた表情!



一面のキャベツ畑の中を歩きました

# 2023年度 東海大学付属学校推薦型選抜 特別奨励入学・特別技能推薦・特別学力推薦・学力推薦による 456名の推薦候補者決定

2022年6月15日(水)に2023年度東海大学付属学校推薦型選抜による推薦候補者の発表がありました(適性審査を要する教養学部芸術学科および児童教育学部児童教育学科は6月15日、医学部医学科は6月23日、医学部看護学科は7月21日、工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻は9月2日に発表)。本号の表紙で紹介したように、特別奨励入学候補者として決定した55名以外にも、特別技能推薦で6名、特別学力推薦で284名、学力推薦111名の合計456名(3年生の87.7%)の生徒が推薦候補者として発表されました。

推薦候補者となった生徒は、今後11月9日(水)の学園高大連携総合試験や翌10日(木)の小論文試験に向けて油断することなく学習を継続して、12月2日(金)の合格発表に備えてください。

## 特別奨励入学推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
経営学部経営学科	5
観光学部観光学科	3
情報通信学部情報通信学科	2
政治経済学部政治学科	1
政治経済学部経済学科	3
文学部歴史学科考古学専攻	2
文学部日本文学科	1
文学部英語文化コミュニケーション学科	2
文化社会学部心理・社会学科	1
児童教育学部児童教育学科	1
体育学部体育学科	1
健康学部健康マネジメント学科	3

進学予定先	学科別人数(名)
情報理工学部情報科学科	1
情報理工学部コンピュータ応用工学科	1
情報理工学部情報メディア学科	1
建築都市学部建築学科	2
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	3
工学部機械システム工学科	1
工学部医工学科	8
工学部生物工学科	4
工学部応用化学科	1
医学部医学科	4
海洋学部海洋生物学科	4

## 特別技能推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
体育学部体育学科	1
体育学部競技スポーツ学科	2

進学予定先	学科別人数(名)
工学部機械システム工学科	1
国際文化学部地域創造学科	2

## 特別学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
国際学部国際学科	15
経営学部経営学科	34
観光学部観光学科	16
情報通信学部情報通信学科	13
政治経済学部政治学科	14
政治経済学部経済学科	15
法学部法律学科	5
文学部文文学科	1
文学部歴史学科日本史専攻	1
文学部歴史学科西洋史専攻	2
文学部日本文学科	1
文学部英語文化コミュニケーション学科	9

進学予定先	学科別人数(名)
文化社会学部アジア学科	1
文化社会学部ヨーロッパ・アメリカ学科	9
文化社会学部北欧学科	4
文化社会学部文芸創作学科	1
文化社会学部広報メディア学科	9
文化社会学部心理・社会学科	10
教養学部人間環境学科	3
教養学部芸術学科	1
児童教育学部児童教育学科	5
体育学部体育学科	4
体育学部生涯スポーツ学科	2
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	5

## 特別学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
健康学部健康マネジメント学科	21
理学部数学科	1
理学部情報数理学科	3
理学部物理学科	1
情報理工学部情報科学科	9
情報理工学部コンピュータ応用工学科	6
情報理工学部情報メディア学科	13
建築都市学部建築学科	15
建築都市学部土木工学科	1
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	4
工学部機械工学科	2

進学予定先	学科別人数(名)
工学部機械システム工学科	1
工学部医工学科	5
工学部生物工学科	12
工学部応用化学科	2
海洋学部海洋理工学科海洋理工学専攻	1
海洋学部海洋理工学科航海学専攻	1
海洋学部水産学科	3
海洋学部海洋生物学科	1
国際文化学部国際コミュニケーション学科	1
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	1

## 学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
国際学部国際学科	2
経営学部経営学科	1
政治経済学部政治学科	8
法学部法律学科	18
文学部文文学科	5
文学部歴史学科西洋史専攻	3
文学部日本文学科	4
文化社会学部アジア学科	3
文化社会学部ヨーロッパ・アメリカ学科	4
文化社会学部北欧学科	5
文化社会学部文芸創作学科	3
教養学部人間環境学科	5
教養学部芸術学科	8
児童教育学部児童教育学科	6
建築都市学部土木工学科	3

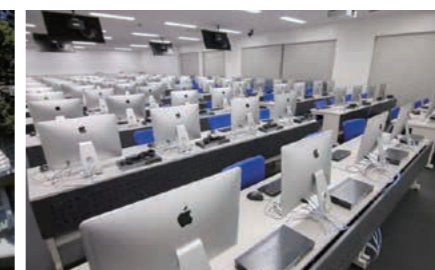
進学予定先	学科別人数(名)
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	2
工学部機械工学科	2
工学部機械システム工学科	8
工学部電気電子工学科	8
工学部生物工学科	1
工学部応用化学科	2
人文学部人文学科	1
海洋学部海洋理工学科海洋理工学専攻	1
農学部動物科学科	1
農学部食生命科学科	1
国際文化学部国際コミュニケーション学科	1
生物学部生物学科	1
生物学部海洋生物科学科	1
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	3

※2022年7月1日(金)現在

「2023年度 東海大学付属学校推薦型選抜適性審査」の結果は近日発表予定  
(来月号でご紹介します)



湘南校舎



高輪校舎



清水校舎(望星丸)

# 部・同好会活動報告

## ダンス部 全国高等学校ダンスドリル選手権大会2022に向けて

### 今しかできない青春をこの夏に込めて

ダンス部部长 3年7組 小林 奈央

私たちダンス部は、7月30日・31日に東京体育館で行われた全国高等学校ダンスドリル選手権大会2022に出場させていただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により辞退することになってしまいました。

第一の目標としていた関東大会1位通過を達成し、3年間での最大の目標としていた全国大会優勝に向けて、25人一丸となって頑張ってきました。

冬の全国大会では3位入賞という悔しい結果だったため、この夏にかけてきました。応援していただいた方々、またコロナの影響で悔しい思いをした先輩方の方まで頑張り、良い結果を残して報告をしたかったのですが、その夢に挑戦することが叶わず本当に悔しいです。

結果は辞退という形になってしまいました。しかし、全国大会に向けてダンス部の仲間と経験した日々は、掛け替えのない時間となりました。この夏は私たち3年生にとって一生の思い出になりました。そして、私たちはここで引退ではありません。まだまだ10月の建学祭や11月14日の定期公演もあるので、引き続き応援していただけると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

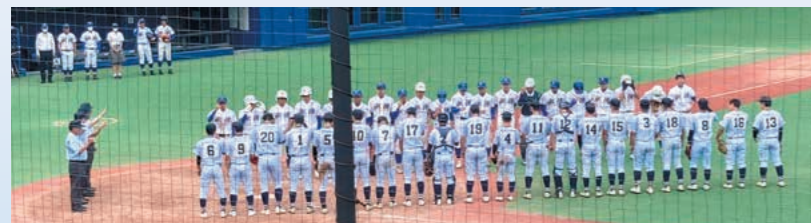


## 野球部 夏の風物詩 野球応援復活!

### 夢の野球応援

野球部主将 3年6組 宮田 伝蔵

7月中旬より第104回全国高等学校野球選手権大会東東京大会が開催されました。コロナ禍での開催に変わりはないものの、3年ぶりに吹奏楽、チアによる応援が1回戦より許可されました。学校側にもご配慮いただき、高輪台の初戦にも駆けつけていただきました。高校球児なら誰もが憧れる応援の中でプレーができたことは、一生の思い出になりました。初戦は夏独特の緊張感があり、厳しい展開でしたが応援が力となり勝利することができました。3回戦ではシード校に勝利し、結果5回戦まで戦い抜くことができ、最高の夏となりました。今大会を通し、たくさんの方々に支えられて試合ができていことを実感しました。今まで応援をしてくださった方々、本当にありがとうございました。



# SSH活動報告

1年生を対象に、中部大学の井上徳之先生による科学プレゼンテーション講座を、また2年生を対象に、日本科学技術振興財団の協力による放射線実習を、本校実験室において行いました。それぞれの取り組みを通して多くの発見ができたようです。

## 科学プレゼンテーション講座の感想

1年10組 中原 煌太

プレゼンテーション学習について、中部大学の井上先生の講座を受けました。井上先生の授業では、スライドの作り方と話し方について教わり、特にジェスチャー(身振り)、ポスター(姿勢)、アイコンタクト(視線)、ボイス(声量)の4つのテクニックを教えてくださいました。実際にこの4つのことを意識して話してみると、アイコンタクトの難しさを痛感しました。海外では目を合わせて話をするのに対して、日本人は話している時に相手の目を見て話す人が少なく、自分もその一人だったので、相手の目を見る時に恥ずかしくてすぐに目をそらしてしまいました。また、私が発表練習をした時に気づいたことがたくさんありましたが、反対に他人の発表を聞いてみて、これら4つのテクニックがどれだけ大切なのかがわかりました。これから社会に出て発表をすることがたくさんあると思うので、今回の講座で学んだことを胸に刻み、今後のプレゼンテーション活動で活かしていきたいです。



井上先生の講座を熱心に聴く



選んだテーマでプレゼンテーションする



プレゼンテーション学習の振り返り

## 放射線についての講座を終えて

2年10組 常深 正泰

僕たちは3週間かけて、課題実験の時間で放射能及び放射線について学びました。いろいろな機械を使って、さまざまな物質の放射線量について調べました。また放射線を防ぐ物質についても調べました。少しでも観測地点がずれると、データが本来のものと変わってしまうので、とても慎重に行わなければなりません。測定で得たデータをもとに、エクセルを使ってグラフを作成しました。誰が見てもわかりやすいようにデザインしました。正解はないので、みんなの多彩なアイデアを知ることができ、とても面白かったです。

最後に、福島原発事故によって、福島県産のものは危険だという意見を以前は耳にすることがありましたが、それについて科学的根拠は全くないという詳しい説明がありました。昨今さまざまな情報が手に入れられる中、科学的根拠をもとに考えていきたいと思いました。

短時間ではありましたが、たくさんのことを学ぶことができました。ありがとうございました。



放射線を霧箱で観察



放射線の性質をカードで学ぶ



遮蔽物質を置いて放射線量の変化を測定

## 2022年度学校運営方針

今回は、今年度の実践目標の中から、「基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、自立心を育てる環境を整える」についてご紹介いたします。基本的な生活習慣は社会生活の基本です。学生の間きちんとして身につける必要があります。

### 実践目標

## 基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、自立心を育てる環境を整える

今年度も間もなく半分が終わろうとしています。お子様たちはどのような学校生活を過ごしていますでしょうか。保護者の皆様は「基本的な生活習慣を身につけることは大切である」ということを一度は耳にされたことがあるのではないかと思います。今回は、基本的な生活習慣についてお話をさせていただきたいと思っております。

何のために基本的な生活習慣を身につけるのか。それは、将来、私たちが、社会の一員として、自分を取り巻く環境の中でさまざまな形で人と関わりながら、自立した社会人として豊かな人生を送ることができるようになるためです。

基本的な生活習慣を身につけるには、規則正しい生活のリズムの獲得が必要です。生活のリズムが安定すれば、日常生活で生じる出来事に落ち着いて対応することができるようになります。規則正しい生活リズムを身につけるには、起床時間、家を出る時間、帰宅時間、食事の時間、入浴時間、就寝時間など生活の基本となる行動の時間を固定することが大切です。これらの他に、授業時間、部活動や習い事などの時間を加えれば、自分の生活時間のどの部分にどれくらいの時間的余裕があるかがわかります。生徒たちは、この「余裕時間」を家庭学習、趣味、テレビ、スマートフォンなどに使うことができます。当然のことですが、「余裕時間」には限りがありますので、無計画に趣味、テレビ、スマートフォンなどに使ってしまうと、睡眠時間が削られることになってしまいます。十分な睡眠時間が確保できないと、決まった時間に起床できず、朝食を食べずに登校したり、遅刻することになります。また、この状況が常態化すると、疲労が回復せず、集中力が高まらないだけでなく、体調を崩し欠席が増えることもあります。さらに、普通の状態なら、対応できる日常の出来事も、うまく対応できず、精神的に負担を感じる場合もあります。

学校では、生徒たちに基本的な生活習慣を身につけてもらうために、挨拶、身だしなみ（服装・髪型）、学校のルールなど、子どもたちが自分以外の人間と良好な関係を築いて集団生活を送ることができるように、学習や行事、部活動を通して、私たち教員は日々、子どもたちと関わっています。ご家庭でも、子どもたちが正しい生活リズムを身につけ有意義な生活を送ることができるように、食事、睡眠について気を配っていただき、生活習慣作りにご協力くださいますようお願いいたします。

## 第50回後援会・第19回部活動後援会 定期総会開催

### 2022年度 後援会役員・委員および 部活動後援会役員が決定

第50回後援会・第19回部活動後援会定期総会が開催され、前年度の事業・決算・監査報告、今年度の事業案・予算案等の議案が承認されました。また、会則に基づき、今年度の各会役員および後援会委員の委嘱が行われましたのでご紹介いたします。昨年度に引き続き今年度も、本校は父母の会第二支部の幹事校となるため、後援会の中に、父母の会担当組織を立ち上げ、各クラス3名の委員の他に数名の方にご協力いただいております。

### ◎2022年度 後援会役員◎

- 会長 山本 延忠      ○監事 田盛 範子
- 副会長 八木 章雄      村瀬 圭
- 三上久美子
- 高瀬 幸里
- 平井 信一

### ◎2022年度 部活動後援会役員◎

- 会長 竹中 輝夫      ○幹事 笹山 公美
- 副会長 後田裕美子      山田 桂子
- 監査 河原 愛      永井 里華
- 若林久美子      ○顧問 森 八一
- 内村 宏幸



2019年建学祭での様子

### ◎2022年度 後援会委員◎

組	1年	2年	3年	
中等部	A	石井 薫	小西麻生子	浅野 陽子
		齋藤奈津子	田口 薫里	大久保香苗
		五月女奈美	谷 久美子	大場 信子
	B	竹内 友香	相澤 朋子	星野利江子
		宮崎 由紀	鈴木 智子	上園美千代
		吉永まゆみ	高橋 一恵	大久保 誠
高等学校	1	新宮 恵	小泉麻未子	
		里見 貴子	折戸 光	筒井 和美
		高橋 詩乃	富澤 薫	仲嶋るみ子
	2	橋本志保美	橋口 貴美	布袋有美子
		大張 領子		
		江頭 絢子	市村奈都子	渥美 梨沙
	3	近藤 啓子	大宮 綾	阿部登志江
		湯目 孝夫	河原田奈央	西脇 真紀
		長野 尚子		
	4	石黒 裕子	谷川 絵里	石井 幸恵
		久保田景子	藤井 祐加	工藤ユカリ
		ンナジ奈保子	吉澤 友美	中野 まき
	5	横場 香子	坂本 美和	近松ゆかり
		川上美津穂	西澤 恵子	益谷さおり
		渡辺 清美	山本 恵	森岡 有美
	6	申橋 玲奈	石丸 潤子	石川 聡子
		竹村 直子	清水美由紀	榎園 葉子
		昼田 陽子	間瀬 朋美	名取 愛
7	亀山 美穂			
	神野 るみ	佐藤 孝子	倉持 友紀	
	菊池ゆかり	藤川 静香	桑島 由姫	
8	菅間 朋美	星 智美	渡辺麻紀子	
	中出美保子			
	岩本 裕子	鈴木かおり	小澤由美子	
9	長谷川素子	仁多見美保	高瀬 幸里	
	山中 美加	吉田あす花	田中 繁宏	
			三上久美子	
10	安齋乃吏代	幸徳 愛子	石井 則久	
	木原 明子	藤田 陽子	鍛冶あかね	
	高宮佐知子	堀内メラニー	平井 信一	
11	土屋 恵			
	大島由紀枝	佐藤美代子	鈴木瑠美子	
	土田美予子	田盛 範子	富永 利絵	
12	永井 美香	村瀬 圭	星川 美子	
		山上 典子		
		木村智恵子		
13	浅生 静	石井 由香	佐藤 美幸	
	中原三奈子	平林夕可里	高橋 陽子	
	吉岡佐和子	森内 みか		
14	江澤 芽見			

# 第14回 中等部体育祭開催

6月24日(金)に中等部体育祭が行われました。最高気温35度となる猛暑日でしたが、学年を超えて団結し、白熱した体育祭になりました。

## 最高の体育祭

体育祭実行委員長 3年B組 森 萌穂美

私は、今年度の体育祭実行委員長となり、中等部生活で特に記憶に残る行事となりました。私たちは、1年生の時は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できず、昨年が初めての体育祭で、今回が2回目の体育祭となりました。昨年は体育祭実行委員として活動していましたが、今回は体育祭実行委員長を任せられ、みんなをまとめることができるか、また実行委員長として当日は委員長の言葉があり、不安がたくさんありました。しかし、友達や実行委員の仲間たちの協力や支えもあり、緊張しながらも本番ではスムーズに進行することができました。

また、今年度は3年間で初めて保護者見学もあり、自分たちの活躍を見てもらうことができました。はじめは緊張している人も多くいましたが、時間が経つにつれて緊張もほぐれ、楽しそうに一生懸命競技に取り組んでいました。競技を行っていく中で、学年に関係なく協力して応援や競技をすることができ、学年を超えて中等部全体の団結力を感じることができました。

私は最後の体育祭を最高の行事にすることができたと思っています。来年度も全員が笑顔で楽しい体育祭を体験してほしいと思います。



行進賞(3年A組)



ボール運びリレー(3年)  
ボール運びリレー(2年)

徒競走(1年)



徒競走(2年)



徒競走(3年)



ダンス(2・3年女子)



ダンス(1年男女)



剣道演舞(2・3年男子)



玉入れ(1年)



選抜リレー

部活動対抗リレー



箱リレー(3年女子)



台風目(1年)



箱リレー(2年女子)



箱リレー(3年男子)



全員リレー(1年)



全員リレー(2年)



全員リレー(3年)

## 【優勝】白組 【行進賞】3年A組

## まとめることの大変さ

3年A組 高橋 心雪

私は、この体育祭でダンス委員長を務め、振り付けや全員の立ち位置を決めたりしながら、全体の構成を考えた。30人以上をまとめるのは想像以上に大変で、体育祭までの約2か月間は悪戦苦闘の日々だった。

ダンス委員は、3年生6名、2年生4名の全10名で、その中でも私が委員長を任されていたので、より責任重大だった。実際にやってみると、全体がうまく動かなかったり、思った通りに進まなかったりすることばかりだった。あらゆる試行錯誤を繰り返して完成したのは、体育祭本番前日の予行練習の時になってしまった。もう少し計画性があれば、ギリギリになって練習を詰め込むこともなかったのではないかと感じたのが、今回一番の反省点である。

しかし、これを機に大人数をまとめることの難しさや、責任感、本番が成功した時の達成感を感じることができたのも事実である。多くのことを学ぶことができ、貴重な経験ができた。

## 体育祭とこれから

3年B組 吉川 侗久

今回の体育祭は、中等部生活最後だったということもあり、全体に大変活気があったと感じました。運動があまり得意ではない僕にとっても、楽しむことができたと思います。今までは、走ったりすることが苦手だったこともあって、なかなか楽しむことができなかったけれど、今回は応援でも今以上に大きい声が出たと思っています。一人ひとりが協力し合い、努力していたからこそ、今までで一番活気のあった体育祭になったと思いました。

剣道の練習の時は、なかなか合わなかったところも本番では合わせることができました。勝ち負けに関係なく楽しんで、思い出に残るような体育祭になったかなと思っています。

中等部生活も残り少なくなり、コロナの状況でイベントができる回数に限られている中、一つ一つの行事を大切に、記憶に残る思い出になるような行事にしていきたいです。



赤組団旗



白組団旗

## ダンス

2年A組 新 紗英奈

体育祭で一番印象に残っている競技は、2・3年生で行ったダンスです。曲が3曲もあったし、先輩が振り付けたダンスは足が特に難しく、最初は体育祭までにできるようになれないと思っていたからです。本番のときも間違えずに踊れるか不安でしたが、自分なりに、体育の授業で練習した成果を上げることができたと思います。前回の体育祭とは違い、今回は女子だけのダンスだったので、クラスの女子と息を合わせて踊ることで、一致団結できたように感じました。来年は私たちの学年が振り付けを考えるので、より頑張りたいです。

## 体育祭

1年B組 幸田 時光

体育祭の1か月前には練習が始まり、行進、ダンス、その他の競技の中では、ダンスが一番難しかったと思う。なじみのないステップに翻弄されてしまい、振り付けを覚えるまでに時間がかかってしまった。リハーサルでも少しミスをしてしまい、先が思いやられるが、本番でミスをしなればと思った。そして当日、午前は「台風目」「徒競走」などの競技だった。緊張は昼食から続いていた。なぜなら午後一番最初だったからだ。極度の緊張の中、自分たちのダンスが始まった。本番ではミスなく終えることができた。今回の体育祭を通して、自信がなくても一生懸命やることを学ぶことができた。

# 第54回 剛健旅行《中等部》



中等部生は、3年ぶりに群馬県嬭恋村で剛健旅行を実施しました。約14kmの距離でしたが、都会では味わえない大自然の中を満喫しつつ、ゴミを拾いながら山道を歩きました。

## 剛健旅行

3年A組 大場 琉生

入学してから宿泊行事がなく、ついに待ちに待った剛健旅行へ行けることができました。歩き始める前、宿泊や完歩できるかなど、さまざまな不安に包まれていました。しかし、いざ歩き始めると辺り一面自然にあふれていて、不安はなくなり、草木のにおいや山の音に包まれ、胸が躍っていました。普段ならばすでに疲れているはずの距離でも、全く疲れを感じず、むしろ歩くテンポは速まる一方で、気が付けば山道を走っていました。夢中になった剛健旅行ではいろいろな達成感を味わうことができました。

## さらに仲が深まった剛健旅行

3年B組 鶴島 有夢

私は、3年間で剛健旅行を体験したことがなかったので、すごく甘くみていました。14kmと聞いたとき、そんな距離を歩いたことがなかったので、3時間歩けば終わると余裕を持っていました。けれど、一番最初のチェックポイントから上り坂とクネクネしている道で足がちぎれそうなくらいつらくなって、本当に大変でした。ゴールした後は、部屋で友達と話をしたり遊んだり、お風呂に入ったりと、普段の学校生活でできないことを体験することができて、とても楽しかったです。



バス移動も初めてです！



豊かな自然の中を歩きます



給水地点でひと息



道をみんなできれいに！



ゴミを拾うぞ



先生と一緒に頑張ります



疲れました



あと2キロです



ゴール地点で記念撮影



宿に到着！



ごはんももりもり食べます！



楽しかったです

# 学年だより 高1

6月28日に本校さいたま総合グラウンドにて、スポーツ大会が行われました。しっかりと熱中症対策をしながら、各クラスがソフトボール・フットサル・ドッジボール・リレーで熱戦を繰り広げ、全力で楽しむことができました。

## 総合順位

1位 3組

2位 5組

3位 4組

### ソフトボール

1位 5組  
2位 7組  
3位 8組

### フットサル(男子)

1位 5組  
2位 3組  
3位 4組

### フットサル(女子)

1位 3組  
2位 8組  
3位 2組

### ドッジボール

1位 3組  
2位 7組  
3位 1組

### リレー

1位 4組  
2位 9組  
3位 6組

## 3組 和田 麻穂

クラスのみならず応援をしたり、競技をすることで、クラスの仲がより深まり、とても楽しく思い出に残るスポーツ大会になりました。コロナ禍で制限がある中でも、学年みんなで行事を行うことができ嬉しかったです。

## 4組 志田 咲紀

女子と男子がお互いの競技を応援に行ったり、円陣を組んだりしたことで、もっとクラスの絆を深められたのではないかなと思いました。最後のリレーもみんなが一つになって応援したことや、走っている選手の頑張りや1位を取ることができて、最高の思い出が作れました。

## 5組 三浦 真衣

クラスの中での応援や掛け声などで、クラス全体の団結力が初めて出てきたなと思いました。暑い中、一生懸命楽しく笑いながら競技に参加していて、良かったと思います。特に決勝戦の男子フットサルでは、PK戦で男女共に全力で応援し、優勝できたことがとても印象的で素敵な思い出となりました。

## 10組 戸室 凜太郎

ソフトボールやサッカーというチームの団結力が結果につながるような競技で、みんなと協力し安全に楽しむことができました。また強い人、うまい人だけが試合を進めるのではなく、全員が一生懸命競技に取り組み、しっかり動いていて、とても良かったと思います。



ゴールに行けー



ドッジボールスタートです



ナイスバッティング



リレーで1位をとりました！



強烈なシュート！



白熱のリレーがスタート

# 学年だより 高2

2年生が始まり5カ月が経ち、クラスごとにそれぞれのカラーが強くなってきました。今月号と来月号の学年だよりで各クラスの学級目標とクラス紹介、クラス自慢を紹介し、クラスだけでなく、学年としても素晴らしいチームになるといいですね。今回は奇数クラス(1、3、5、7、9組)を紹介し、

## 1組 学級目標 【古今無双】

私たち1組は、休み時間はいつも明るく楽しい笑い声に満ちています。しかし授業が始まれば一転して静かになり、先生の話真剣に聞けるようなメリハリがあるクラスです。また、高いアイデア力と、私たち生徒を楽しませることを一番考えてくださる古田先生のおかげで、とても楽しい毎日を送っています。そしてこれからもオリジナリティを大切にしたい二つとないクラス、古今無双なクラスを作っていきたいと思ひます。



## 3組 学級目標 【H<sub>2</sub>O】

3組は、みんなが一つになって楽しむということを目標に、この学級目標にしました。3組は個性が強い子が多いですが、お互いの意見を尊重し合っ、仲良く学校生活を過ごしています。5月に開催されたスポーツ大会では、男女共にお互いを応援したりと、試合でも協力をし、クラスが一つになって楽しんでいる姿が見られました。

## 5組 学級目標 【喜努愛楽】

私たちのクラスは、みんなが協力し合い、一つのことをしっかり最後までやり遂げることができるクラスです。男女の垣根を越えて仲良く、イベントごとに全力で取り組んでいます。みんなで喜びを分かち合い、一生懸命努力し、愛嬌があつて全力で楽しめるクラスになるようこの学級目標にしました。お互いの誕生日をお祝いしたり、毎イベントでフォトプレートを作ったり、思い出を大切にしているクラスです。



## 7組 学級目標 【I'm to the top】

一人ひとりが生き生きと個性を大事にして、毎日学校生活を送っています。深澤先生をはじめとした7組は、笑い合い、ふざけ合い、授業の時は集中し、お互いを思い合うことができ、メリハリのつけられるクラスです。また、男女の仲も良く、クラス全体として団結力があり、スポーツ大会の時でもクラス全員で応援歌を歌いました。

## 9組 学級目標 【道標】

9組は団結力のあるとても仲の良いクラスです。クラスレクも多く行い、打ち解け合い、男女関係なく仲の良いクラスです。クラスレクでは、先生に頼ることなく一人ひとりが積極的に参加することで、とても楽しいレクを行うことができました。自ら考え、行動のできる自立したクラスです。休み時間は楽しく盛り上がり、友達と楽しく過ごせるクラスです。毎日笑いが絶えず、楽しくて面白いところが9組のいいところです!



# 学年だより 高3

学年目標とそのポスター、学年委員長・副学年委員長の紹介をします。

## 学年目標

# 「 」 ~∞の可能性~

## 今に生きる ~情熱の太陽~

5組 佐藤 寛之

今回の学年目標は「 「 」 ~∞の可能性~」である。私自身この学年目標の新鮮さに驚いている。だが、とても面白い。おそらく「学年目標」としてはこの学校が開校してからこのような学年目標はなかっただろう。とても柔軟性があり、自由でこの学年に合っていると思う。ではなぜ「 」の中が「何も」ないのだろうか。結論から言おう。実際にはある。ただ、今見えていないだけである。

目標というのは何か物質的なものでなく、精神的、哲学的なものだ。「自分がどう生きていくか」、「今の自分はこれでいいのか」このようなものは心のすつと奥のほうに誰しもが持っている情熱である。毎日、休むこともなく太陽のように輝き、熱く、深い。その太陽こそが無限のエネルギーだ。その心の太陽をしっかりと捉える。そうした時に「よし、俺はやるぞ」と何かもりもりと湧いてくる。それがあなた自身の肖像であり、生き方であり、今回の話で言えば「学年目標」である。

この無限にひらく人間像を私はポスターに表現した。描かれている黒い「モノ」これは見る自分の心、環境、日によって見方を変える。この黒いモノ自体も猛烈に動き、エネルギーを放射している。一度として同じ表情、動き、色彩を見せることはないだろう。これは私たちの毎日が二度と存在しないことを表す。

この学年目標は誰一人として一致しない。なぜなら高校3年約540人それぞれの人生があるからである。唯一一致することは「今に燃え、自分のエネルギーを放射する」ことだ。燃えるということは生きるということだ。卒業する日、あなたは「 」の中に自分自身を見ることになるだろう、そして高校卒業という「終わり」でなく、この地球上に輝いて生きてゆくという「始まり」であると気づくだろう。



作画 5組 佐藤 寛之

## 学年ポスター



副学年委員長  
浦山秀斗君

学年委員長  
佐藤寛之君

副学年委員長  
久保田虎ノ介君

## 祝! 第39回 全日本武術太極拳選手権大会 優勝!!

### 2組 榮野川 王雅

このたびの第39回全日本武術太極拳選手権大会において優勝し、コーチや友人の期待にこたえることができとても嬉しいです。今回の大会は新型コロナウイルス感染症の影響で、数少ない練習で体の調整をしたことや、大会前に種目が変わるなどのハプニングがあり非常に厳しい戦いでした。それでもコーチやチームの仲間、学校の友人そして家族の応援があり今回の結果につながったと思います。これからはプロの舞台でたくさん厳しいことが待っているとは思いますが、何事にも挑戦していきたいと思ひます。



# お知らせ

## 2022年度 第21回高校体育祭



●日時: **9月28日(水)**

※雨天時は授業日/予備日:10月19日(水)・26日(水)

●場所: **本校さいたま総合グラウンド**

埼玉県さいたま市浦和区大原5丁目4番

### 行事予定

※予定が変更になる場合があります。

## September 9月

## October 10月

- 1日(木) 短縮授業 避難訓練
- 2日(金) 朝礼 短縮授業
- 3日(土) 後援会委員総会②
- 5日(月) 生徒による授業評価アンケート②
- 6日(火) 校医相談日⑤
- 7日(水) 専門医によるカウンセリング③
- 10日(土) 私学振興拡充第二支部大会(アリーナ)
- 12日(月) 生徒自宅学習日
- 13日(火) **前期期末試験(中等部:~15日、高校:~16日)**
- 16日(金) **写生大会(中等部)**
- 17日(土) 生徒自宅学習日
- 19日(月) **敬老の日**  
東海大学オープンキャンパス(高2:湘南校舎)
- 20日(火) 答案返却
- 21日(水) 生徒自宅学習日(~22日)
- 23日(金) **秋分の日**
- 24日(土) 短縮授業 保護者会  
保護者による学校評価アンケート
- 27日(火) 交通事故被害者御家族の講話  
(1限:アリーナ 中3・高3対象)
- 28日(水) **第21回高校体育祭(中等部:特別時間割)**  
**(さいたま総合グラウンド、雨天時は授業日)**  
中等部:写生大会予備日/実施済みおよび雨天時授業
- 29日(木) 生徒自宅学習日

- 1日(土) 後期始業式 短縮授業
- 2日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会(高校)
- 3日(月) 塾教員説明会、5・6限カット(9/24分)
- 4日(火) スポーツ大会(高3:さいたま総合グラウンド)
- 5日(水) 短縮授業 建学祭開祭式(7限)
- 6日(木) 建学祭準備(~7日)
- 8日(土) **第58回建学祭(~9日)**
- 10日(月) **スポーツの日**
- 11日(火) 振替休日(10/9分)
- 12日(水) 建学祭閉祭式 短縮6時限授業
- 13日(木) 5・6限カット(10/8分)
- 15日(土) 水泳実習(中等部)
- 16日(日) オンライン東京私立中学高等学校説明会・相談会
- 18日(火) 校医相談日⑥
- 19日(水) **第21回高校体育祭予備日**  
**(実施済みおよび雨天延期時は授業日)**  
高3:スポーツ大会予備日 雨天延期時授業日  
(さいたま総合グラウンド)
- 21日(金) 漢字検定(希望者)
- 24日(月) 生徒会立会演説会(1限 中等部:アリーナ、高校:放送)
- 26日(水) **第21回高校体育祭予備日**  
**(実施済みおよび雨天延期時は授業日)**  
高3:スポーツ大会予備日 雨天延期時授業日  
(さいたま総合グラウンド)
- 29日(土) SSH成果報告会(特別時程)

### 編集後記

先月、競技かるたを題材にした末次由紀さんの漫画「ちはやふる」が連載誌上で完結を迎えました。テレビアニメや実写映画も含めて、この作品が百人一首かるたの認知度アップに寄与したことは間違いありません。本校中等部の入学試験(国語)でも2020年度から百人一首を取り上げ続けていますが、こちらも来年度をもって終了する予定です。理由は簡単で「ほぼ出題し尽くしたから」とのこと。余談ですが、わたしのお気に入りには六歌仙・僧正遍昭の一首で、宮中で催された祭礼で舞を披露した「をとめ」たちを天女に見立てる発想が秀逸です。(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>